

多回線FAXサーバソフトウェア MultiPortFAX シリーズの
最新バージョン「MultiPortFAX 4 Pro. SP1」をリリース！
～あらゆる FAX 業務を効率化する FAX サーバをお手軽価格で！～

住友商事株式会社(東京都中央区、社長:加藤 進)の子会社で大容量デジタルデータ伝送サービス事業、及びネットワークシステムの開発・販売事業を展開する日本ワムネット株式会社(東京都中央区、社長:福井 信之)は、このたび多回線FAXサーバソフトウェアの機能を大幅に向上した「MultiPortFAX 4 Pro. SP1(マルチポートファックス フォー プロ エスピーワン)」を発売します(※)。

MultiPortFAX シリーズは、純国産の業務用 FAX サーバソフトウェアとして 1995 年の販売開始以来豊富な導入実績を誇るロングセラー商品です。FAX サーバの用途には、業務システムにおける FAX 送受信を自動化する用途(業務システム連携)と、FAX 機により人手で行なっている FAX 送受信をコンピューターベースに移行することにより効率化する用途(デスクトップ FAX)の2つの用途があります(下記図参照)。

従来バージョンの MultiPortFAX 3 Adv.(以下、MPF3)は、業務システム連携用途を主な対象とし、受発注システムや金融システム、コールセンターシステム等の業務システムと連携する FAX サーバとして、その連携開発の容易さと確実性を特長として発売から現在までの 8 年間に渡り、たくさんのお客様の支持を集めてまいりました。

一方、昨年 5 月にリリースしました MultiPortFAX 4 Pro.(以下、MPF4)は、デスクトップ FAX 用途を対象に受信 FAX の処理効率化や、FAX 送信における誤送信防止にと、FAX 業務の効率化を実現する FAX サーバとして、着実に実績を積上げてきております。

今般リリース致しました MPF4 の新バージョン MultiPortFAX 4 Pro. SP1 (以下、MPF4 SP1)では、MPF3 が得意としてきた業務システム連携機能と MPF4 のデスクトップ FAX 機能を統合した上で、それぞれのバージョンが強みとしてきた特長を更にパワーアップした商品です。FAX を利用するあらゆるシーンにおける業務の効率化と、個人情報や機密情報の漏洩リスクの削減、そしてコストセーブを MPF4 SP1 は実現します。

今回のリリースに併せ、大幅な価格改定を実施のうえ、更に 2010 年度内限定(2011 年 3 月末迄)での早期導入キャンペーン価格をご用意いたしました。従来版価格比で最大 70%の価格メリットがあります。MPF4 SP1 の幅広い機能をよりたくさんのお客様にご利用頂けますよう、日本ワムネット株式会社ではお待ち申し上げております。

※ MultiPortFAX 4 Pro. SP1 の出荷開始は 2010 年 12 月上旬予定です。

FAX送受信の効率化	2つの用途に 完全対応! MultiPortFAX 4 Pro. MPF4	業務システムとの連携
 <p>デスクトップFAX機能により人手による日常のFAX送受信業務の効率化とペーパーレス化を実現。オフィスにFAX機はもう不要です。</p> <ol style="list-style-type: none">1.大量の受信FAXを複数ユーザーで処理。2.複数のダブルチェック機能で誤送信を防止。3.大量FAXのPCからの簡単送信。4.電子メールでFAXを送受信(誤送信防止機能付き)。		 <p>従来の業務システム連携機能をさらによりパワーアップし、業務システムへのFAX送受信機能の組み込みを強力に支援します。</p> <ol style="list-style-type: none">1.FAX送信システムを短時間で構築可能。2.受信FAXのシステム連携を短時間で実現。3.API機能で細かなニーズに対応。4.基幹系システムと親和性の高い電子メール連携機能を搭載。

【MultiPortFAX 4 Pro.の概要】

■ 業務システム連携機能

MPF4 SP1 の業務システム連携機能には、複数の方式(連携インターフェイス)があります。必要とされる機能や開発の工期に応じて連携インターフェイスを選択頂くことが可能で、柔軟かつパワフルな FAX システムの開発が可能となります。

- 1) FAX 送信システムを短時間で構築可能な AutoSend 機能。送信原稿を MPF 監視フォルダに投入することで自動的に送信されます。
 - 2) 受信 FAX のシステム連携には AutoReceive 機能。3つのアクション(イメージ出力、印刷、Email 転送)が可能です。
 - 3) 細かなニーズに対応する API 機能。API による柔軟なカスタマイズ性は MPF 最大の特長です。(※)
 - 4) 基幹系システムと親和性の高い電子メール連携。電子メールをインターフェイスとした FAX 送受信が可能です。
- ※ API 機能は、2011 年 1 月中旬出荷開始予定の MPF4 SP1 のモジュールからサポートされます。

■ FAX 送受信業務の効率化機能(デスクトップ FAX 機能)

日常の FAX 業務の効率化とペーパーレス化を実現できます。適用 FAX 業務例は次の通りです。

- 1) 大量の受信 FAX の複数スタッフによる処理を効率化し、処理状況は FAX サーバ上で共有・管理します。
- 2) 第三者チェック機能及び本人チェック機能で FAX 送信時の誤送信を防止します。
- 3) 電子メールによる FAX 送信と受信 FAX の電子メール転送を行いません。
- 4) PC からの大量 FAX 送信を一括で行なえます。

■ ログビューアをはじめとした充実のクライアントツール

業務システム連携用途、及びデスクトップ FAX 用途の両方における日常運用をサポートするクライアントツールの機能を大幅に改善しました。クライアントツールのひとつである FAX の送受信履歴(ログ)を管理・閲覧するログビューアでは、例えば次の通りような管理が可能になりました。

- 1) 大量ログの保管や、検索機能を利用したログデータの閲覧や絞り込みが可能となりました。
- 2) ユーザ毎の細かな権限設定の範囲に基づいたログデータへのアクセスや操作が可能です。
- 3) 複数のユーザ間でのログの操作ステータスの共有・管理が可能です。
- 4) 監査用データとして、ユーザが操作したトレース情報の保存・管理が可能です。

■ 価格改定と早期導入キャンペーンについて

従来バージョンでは、MultiPortFAX 4 Pro. 1回線セットの価格は 1,000,000 円でしたが、今回改定した新価格では同ライセンスは 400,000 円としました。更に早期導入キャンペーン期間中(2011 年 3 月末迄)においては同ライセンスは 300,000 円になります。今回のバージョンアップにより大幅に機能豊富になった MPF4 SP1 を、この機会に是非ご採用下さい。

<MultiPortFAX 4 Pro. SP1 早期導入キャンペーン>

実施期間：発売開始 ～ 2011 年 3 月末出荷分迄

キャンペーン対象：MultiPortFAX 4 Pro.1回線セット及び MultiPortFAX 4 Pro.2回線セット

MultiPortFAX 4 Pro. 1回線セット

標準価格 400,000 円(新価格) → キャンペーン価格 300,000 円

MultiPortFAX 4 Pro. 2回線セット

標準価格 600,000 円(新価格) → キャンペーン価格 500,000 円

【MultiPortFAX 4 Pro. 発売予定日】

2010 年 12 月上旬

【MultiPortFAX 4 Pro.初年度販売予定】

年間 200 ライセンス

【日本ワムネットについて】

日本ワムネットは、住友商事の子会社であり、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社(千代田区、社長:有馬 彰)が出資する合併会社。出版・印刷・エンターテイメント業界・一般企業を対象に電子メールで送信できない大容量ファイルをセキュアに伝送・共有・保管するサービス事業とネットワークシステムの開発・販売事業を展開しています。

【本件に関するお問合せ】

日本ワムネット株式会社 プロダクトソリューション部 岩崎

〒104-0033 東京都中央区新川 1-5-17 パシフィックマークス新川 9F

TEL: 03-5117-2150 FAX: 03-5117-2155

Email: mpf-info@wamnet.jp

Web: <http://wamnet.jp/products/mpfax4/>